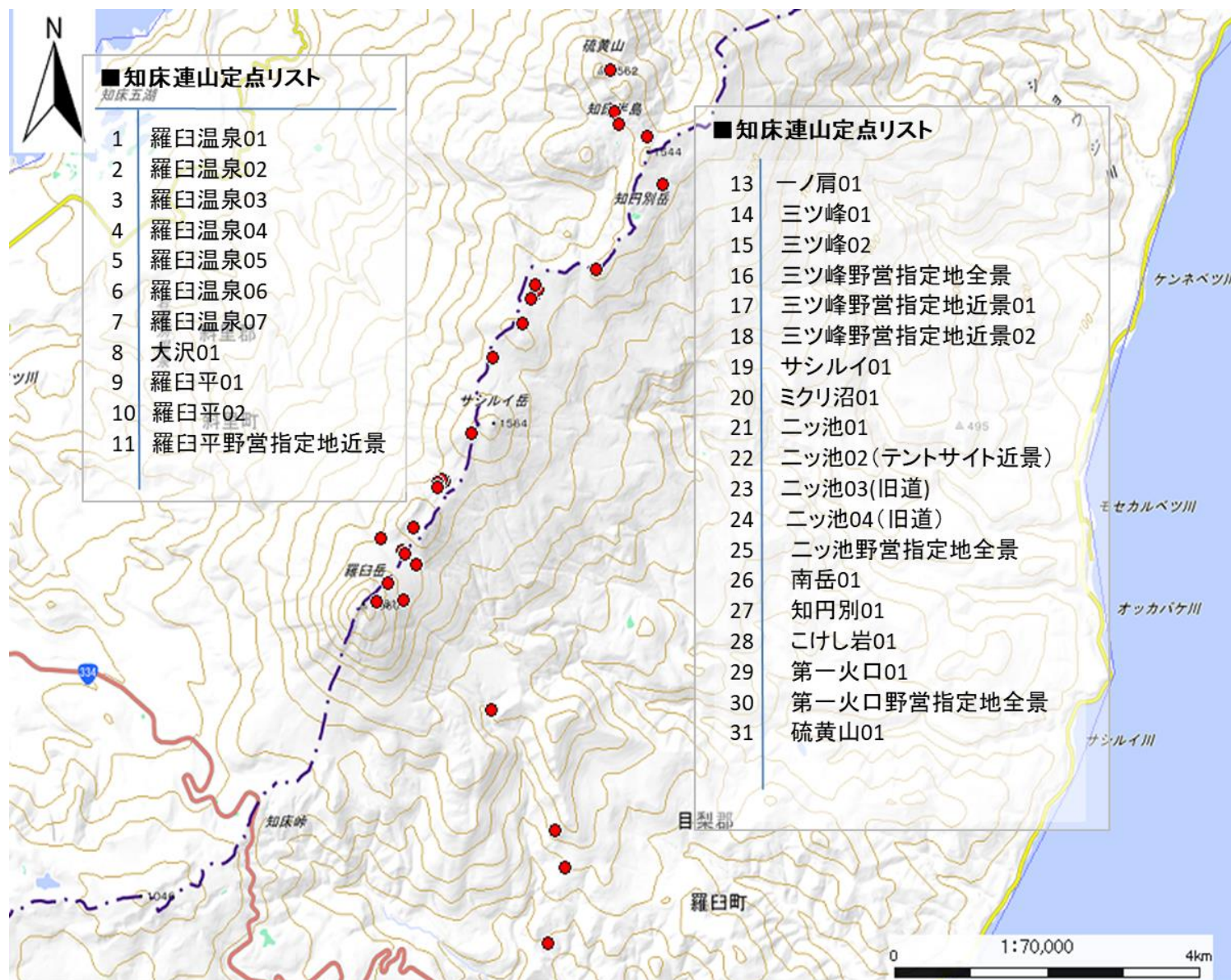


(2) 知床連山登山道定点撮影調査 (2023 年度経過報告)



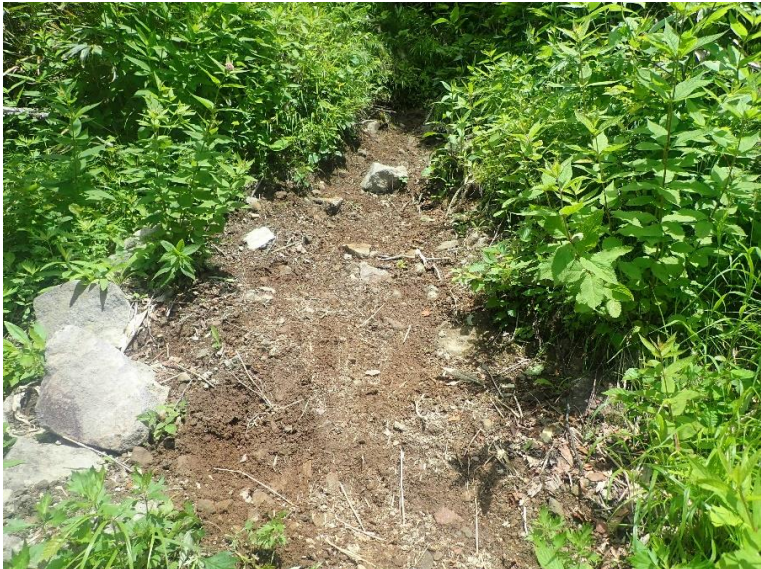
1_羅臼温泉 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 21 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 登山道が陥没し、一部崩壊している。登山者の踏圧により、崩壊が進行する可能性あり。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

2_羅臼温泉 02

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 21 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 登山道の複線化が見られる。踏圧によって荒廃が進行する可能性あり。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

3_羅臼温泉 03

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 21 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 ガレやすい地質。登山者の踏圧により植生荒廃し、道の拡幅が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

4_羅臼温泉 04

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 21 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 水汲み利用のための道ができ始めている。また、テン場として不適切な利用が確認される。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

5_羅臼温泉 05

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 21 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 雪田植物帯。踏圧により、植生破壊が進行する可能性がある。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

6_羅臼温泉 06

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 雪田植物帯。踏圧（一部水流）により、植生破壊が進んでいる。 【経過報告】 流水による土砂の流出が確認された。		

7_羅臼温泉 07

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 雪田植物帯。踏圧により、植生破壊が進行している。 【経過報告】 流水による土砂の流出が確認された。		

8_大沢 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 8 月 3 日撮影
【定点選定理由】 ガレやすい地質で踏圧により植生破壊が進行している。流水による土壌浸食もしやすい箇所。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

9_羅臼平 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 踏圧やストックの影響により、植生破壊が進行している。また、奥の裸地は希にテン場としての利用が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

10_羅臼平 02

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 踏圧やストックの影響により、植生破壊が進行している。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

11_羅臼平野営指定地近景

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 休息また植生上に放置された石による植生の破壊が見られる。また、流水による土壌浸食が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

12_羅臼平野営指定地全景

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 植生上に放置された石やトイレ道などの影響により雪田植物の破壊が見られる。無理な野営スペースの確保やトイレ道による裸地化が心配される。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。		

13_一ノ肩 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 12 日撮影
【定点選定理由】 晩夏まで雪が残る場所で、道が不明瞭になりやすく、踏圧により雪田植生が破壊されている。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。		

14_三ツ峰 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 登山道の複線化がある箇所。流水が登山道を通るため、土壌浸食も見られる。植生は回復傾向にある。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

15_三ツ峰 02

		
2021 年 8 月 12 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 以前（2011 年）登山道の複線化が著しかった箇所。流水が登山道を通るため、土壌浸食も見られる。植生は回復傾向にある。 【経過報告】 植生の生育状況が過年度と異なり比較ができない。今後もモニタリングを継続する。		

16_三ツ峰野営指定地全景

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 8 月 24 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 植生上に放置された石の影響による雪田植生の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。		

17_三ツ峰野営指定地近景 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 植生上に放置された石の影響による雪田植生の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

18_三ツ峰野営指定地近景 02

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 植生上に放置された石の影響による雪田植生の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

19_サシルイ 01

		
2021 年 7 月 15 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 踏圧による植生破壊が見られる。流水による土壌浸食も予想される。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

20_ミクリ沼 01

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 登山道の複線化が著しい。踏圧による雪田植生の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

21_二ツ池 01

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 2003 年頃はテント設営により、植生がなくなっていた箇所。ガイドロープが張られ、植生の回復が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

22_二ツ池 02 (テントサイト近景)

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 水汲みによる利用者の踏圧と植生上に放置された石による植生破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

23_二ツ池 03 (旧道)

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 二ツ池と天の池の間に位置する登山道のため、ぬかるみがひどい。登山道が複線化している。旧道のため、回復状況を確認中。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

24_二ツ池 04 (旧道)

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 植生破壊や裸地化が激しい。天の池の横を通る旧道の回復状況を確認中。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

25_二ツ池野営指定地全景

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 テン場利用による雪田植物の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。		

26_南岳 01

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 ガレやすい地質。踏圧による植生破壊、流水による土壌浸食が進行している。 【経過報告】 踏圧による植生破壊、流水による土壌浸食が進行している。		

27_知円別 01

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 植生破壊、登山道の複線化が目立っていた箇所。植生は回復傾向にある。経過観察中。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

28_こけし岩 01

		
2021 年 7 月 14 日撮影	2022 年 7 月 20 日撮影	2023 年 7 月 11 日撮影
【定点選定理由】 登山道の複線化により、斜面が崩れ、斜面の植生が破壊される恐れあり。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

29_第一火口 01

		
2021 年 7 月 13 日撮影	2022 年 7 月 19 日撮影	2023 年 7 月 10 日撮影
【定点選定理由】 登山道が狭く、歩きにくいため、踏圧により雪田植生が破壊され、登山道の複線化が起きている。 【経過報告】 複線化は回復傾向。今後もモニタリングを継続する。		

30_第一火口野営指定地全景

		
2021 年 7 月 13 日撮影	2022 年 7 月 19 日撮影	2023 年 7 月 10 日撮影
【定点選定理由】 テン場利用による雪田植物の破壊が見られる。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		

31_硫黄山 01

		
2021 年 7 月 13 日撮影	2022 年 7 月 19 日撮影	2023 年 7 月 10 日撮影
【定点選定理由】 踏圧、雪溪の融雪や流水によって土壌浸食が進む可能性あり。 【経過報告】 大きな変化は確認されなかった。今後もモニタリングを継続する。		